

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 50

所管部局	美山支所	所管課	地域総務課	担当者名	西田 豊
事業名	美山町自然文化村推進事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	美山町自然文化村推進事業			政策体系	242
会計	一般会計	科目	2.総務 - 1.総務 - 6.企画		

1. 事業の概要

都市住民との交流拠点と位置づけ、施設改修を行った。また、適正な管理運営のため、引き続き指定管理による管理を行った。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

都市住民との交流拠点とし位置づけるとともに、地元住民の雇用促進と地域活性化を目指す。
大規模改修が必要な施設の計画的な改修（本館ポンプ及びホール・レストラン屋根及び壁改修工事）
指定管理による施設管理にかかる委託業務

② 事業を実施する必要性

都市住民との交流拠点施設として長年利用されてきたが、建築から20数年が経過し老朽化が進んでいる。又、利用者のニーズの変化に伴い、多岐にわたる施設管理及び運営が求められている。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	15,000	6,203	1,890	6,271	6,000	6,000	6,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	635	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	15,000	6,203	1,890	5,636	6,000	6,000
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.20	0.09			
人件費	千円	—	—	1,622	428			
事業費総額	千円	—	—	3,512	6,699			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

文化村管理業務委託及び施設改修工事
指定管理委託料 5,000,000円
本館ポンプ修繕工事 200,000円
本館レストラン屋根及び文化ホール壁改修工事
1,071,000円

5. 事業結果の概要

改修により、施設利用者の安全が図れた。管理を委託することで、管理者としての自助努力の意識が高まった。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) その他		
都市と農村の交流施設として、大きな役割をもっている当施設も20年が経過し、老朽化による施設の改修が必要となっており、計画的に改修を行っている。本年は、本館ポンプ修繕費、レストラン及びホール屋根及び壁改修工事を行った。	平成21年4月及び平成21年12月	来客に大きな混乱を招かなかった。 利用者の増加に繋がった。
指定管理による管理委託	平成21年4月1日～平成22年3月31日	指定管理により管理することで、施設の有効利用と利用者増加への事業を推進できた。

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

築20年以上が経過し、また木造建築物であることから構造上、経年劣化に伴う修繕等の対応はやむを得ない。計画的な維持管理を実行するには、設備等個別の耐用年数等を勘案し定期的な点検に基づき予算計画を立てる必要があり、指定管理者と連携する中で検討している。利用率を高めるには、観光交流施設として消費者ニーズに即応する施設のリニューアルと戦略的な経営努力が必要であり、役割を分担する中で指定管理者との一層の連携が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点
指定管理者として、経営努力の範囲でできる管理について協議した。
- ②当該事業のアピール事項
修繕事項の優先順位を付け必要最小限の発注とした。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
日常管理の徹底により、本格的な施設修繕が先送りできるように指定管理者を指導する。